

verizon^v

大規模なCI / CDおよび オープンソースコンプライ アンスの展開に成功

顧客名: Mani Subramaniam (ソフトウェアエンジニア), Gil Yehuda (オープンソースシニアディレクター), Balaji Som Singh (システムエンジニアリングディレクター)

本ケーススタディーはFOSSAの事例 (<https://fossa.com/customers/verizon>) を日本語に翻訳・再構成したものです。

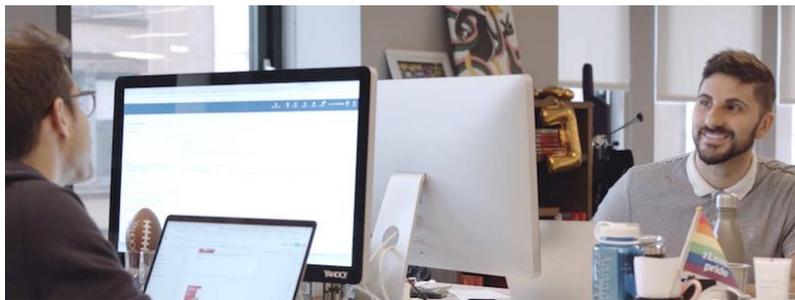


VerizonはFortune 20にランクインし、通信、ワイヤレス、メディアの分野で世界をリードしています。彼らは自社で構築したオープンソースのCI/CDプラットフォームにFOSSAを統合することで、CI/CDとオープンソースライセンスのコンプライアンスを大規模に実現しています。FOSSAはVerizonの開発者およびDevOpsチームがコンプライアンスに準拠したコードを大規模に展開することを可能にし、コスト削減、リスク軽減、イノベーションの加速に貢献しています。

課題

Verizonは拡大を続ける複雑なグローバル市場において、何十ものモバイルアプリを開発・提供しています。その中には、Yahoo Finance、Yahoo Fantasy Sports、Yahoo Playなどの人気の高い消費者向け製品に加え、広告主やアプリ開発者向けのB2B製品も含まれています。モバイルアプリは多くのライブラリで構成され、またそのライブラリはさらに多くのライブラリを前提として動いているので、オープンソースライセンスのコンプライアンスを維持するのは困難を伴います。

モバイルアプリの開発に利用されるライブラリなどの基本的なエコシステムの多くは、オープンソースです。したがって、アプリでオープンソースを利用する場合、アプリの提供者はそれらのコンポーネントに関連するライセンスと著作権情報を開示する義務があります。これは1つや2つのアプリでも手間ですが、数十個（あるいは数百個）のアプリを管理するとなると、非常に困難な作業になります。



ソリューション

Verizonではモバイルエクセレンスチームと呼ばれる専門チームが、アプリの品質を保証するために、アプリの読み込み速度、容量、バッテリー、ネットワーク帯域幅の使用量、数十台のデバイスでの見栄え、そして、どのライブラリを利用しているかを測定しています。物事を改善するためには、測定が不可欠からです。

このチームは、Verizon MediaやVerizon Wirelessなど、複数製品と複数のビジネスユニットにまたがるオープンソースライセンスのコンプライアンス管理のために、FOSSAを選択しました。FOSSAはコンパイルされたすべてのモバイルアプリの構成をビルド中に分析します。FOSSAはCI/CDプロセスに深く統合することでコードに実際に含まれるものを特定するのに役立ちます。

しかし何十ものエンジニアリングチームに新しいツールを導入することは非常に困難なことでした。チームごとに業務内容が微妙に異なるためです。この問題に対処するため、Verizonのモバイルエクセレンスチームは、Yahooが社内で開発したオープンソースのCI/CDプラットフォームであるScrewdriverを利用してビルドプロセスを標準化しました。標準化されたツールは全体的なビルドの品質および一貫性を向上させます。Screwdriverのシンプルな設定ファイルを活用することで、すべてのモバイルエンジニアリングチーム向けにFOSSA導入を簡素化することができました。

“VerizonのモバイルアプリのビルドプロセスにFOSSAを統合することで、アプリがオープンソースライセンスに準拠していることを保証するだけでなく、自動化されたクレジットレポートを生成して各アプリに搭載することができます”

Gil Yehuda氏（オープンソースシニアディレクター）

導入の結果

VerizonにおけるFOSSAの導入は上手くいきました。VerizonのほぼすべてのモバイルアプリはScrewdriverによって構築され、ビルド指示はコードにより定義されます。通常、Verizonのような規模ではスキャンのために数週間から数ヶ月かかりますが、既存のiOSとAndroidのビルドスクリプトに若干の設定変更とテストを実施するだけで、数日のうちに各アプリでFOSSAを利用開始することができました。なお、このチームは2つのスクリプトを設定しました。1つはチームが必要に応じてFOSSAを実行できるようにするもので、もう1つはテストビルドとプロダクションビルドでFOSSAがデフォルトで実行されるようにするものです。これによって新しいアプリではFOSSAの実行を設定する前に、デフォルトで問題を検証することができます。

“FOSSAを利用することで、Verizonは自信を持ってソフトウェアを大規模に展開することができます。継続的インテグレーション、継続的デリバリー、継続的コンプライアンスは、あらゆる製品が価値を提供するために必要不可欠なものです”

Mani Subramaniam氏（ソフトウェアエンジニア）

FOSSAの導入後、Verizonは何百ものプロジェクトをスキャンし、さらに何千ものビルド、依存関係、独自の依存関係をスキャンしました。これは、このソリューションの拡張性を証明するものでした。FOSSAを利用してオープンソースライセンスのコンプライアンス遵守を自動化することで、法務チームとエンジニアリングチームの両方で膨大な工数を削減できました。訴訟リスク低下による直接的なコスト削減に加えて、少なくとも数十万ドルの間接的な作業コストを削減することができました。FOSSAを使えば、オープンソースのパッケージの関連するライセンスはプロジェクトごとに手動で監査する必要はなく、各ビルドごとに関連するライセンスを自動的にスキャンして検証してくれます。

“FOSSAをCI/CDプロセスの一部として統合することで、Verizonはオープンソースの依存関係にあるライセンスをリアルタイムに検出できるようになりました”

Balaji Som Singh氏（システムエンジニアリングディレクター）

※本カタログの内容はFOSSA, Inc.のケーススタディ(<https://fossa.com/customers/verizon>)を翻訳したものです。

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。

※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。

※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。

※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

